

2016年9月17日(土)第85回日本学生陸上競技対校選手権大会

9月2日～9月4日に、埼玉県熊谷スポーツ文化公園で日本インカレが行われました。

以下が結果になります。

本部 晃司(4)	男子 100m 予選	10"56	-1.3
猪野 太雅(4)	男子砲丸投	12m71	
山下 遼(3)	男子走高跳	NM	
藤井 美帆(4)	女子 100m 予選	12"33	+1.3
野上 里沙(3)	女子 100mH 予選	14"01	+1.0
	〃 準決勝	14"18	-1.3
中野 育(2)	女子ハンマー投げ	50m81	
藤本 佑月(2)	女子砲丸投	11m71	
佐藤 千尋(4)	女子やり投げ	47m96	
田中 愛華(4)	女子走高跳	NM	
重信 玲奈(4)	女子三段跳	NM	

今年度は男子3名女子7名、計10名が出場しました。応援ありがとうございました。

本部晃司

日本インカレに出場した本部です。今回は部と大学から補助金を頂き、期待を受けたにもかかわらず予選落ちという結果になってしまい本当に申し訳ないです。自分はこれで最後の日本インカレとなりますが、早い段階で標準を越えられるのは大きな力だと思うので来年こそは後輩達に雪辱を果たせるように頑張りたいです。

猪野太雅

私は今回砲丸投げで全日本インカレに出場させていただきました。四年目にしてやっと中四国インカレで一位をとることができ、出場することが出来ました。全日本インカレを決めるまでの陸上四年間の過程、このことをこれからに生かしていきたいと思えます。さらに、来年再来年と徳山大学陸上部から多くの選手が全日本インカレに出場できることを期待しています。

山下遼

私は男子走高跳に出場させていただきました。結果は記録なしに終わってしまいました。改めて全日本のレベルの高さに痛感しました。しかし全く歯が立たない訳ではなかったので来年はしっかりと戦えるようにしっかりとピークを合わせます。

藤井美帆

今回 100m で全日本インカレに出場させていただきました。様々な人の応援や補助があり出場することができました。思うような結果は出せなかったですが、試合の雰囲気や他大学の雰囲気などいろいろ感じる事が出来たので、これから出場できなかった選手に伝えていきたいと思います。本当にありがとうございました。

野上里沙

今回の全日本インカレは女子 100mH に出場させていただきました。予選から自己ベストタイの記録で走り準決勝まで進むことが出来ました。全カレを終えて思うことは、もっと戦える選手になりたい、来年は絶対決勝で走るという決意が出来ました。また、応援してくれたすべての人に感謝し、これからも精進していきたいと思います。今後とも徳山大学陸上競技部の応援をよろしくお願いします！

中野育

補助金をだしてくださり、金銭面で余裕をもって全カレに挑むことができました。ありがとうございました。試合では、自分で設定した目標を達成することができませんでした。来年はこの目標以上を達成できるようにしたいです。

藤本佑月

今回、初めて全日本インカレに出場させていただきました。記録だけを見ると、他の出場選手や自分の自己ベストにも全く及ばないものでした。会場の雰囲気にもまれて力が発揮できなかったというよりは、ただ単に、自分のパワーの無さ、技術面の未熟さだと思います。予選三投で修正すること、いかにピークを試合に合わせるか、改めて大切であると実感しました。大学二年目で、この全日本インカレを経験することができたのは、補助金、競技場を利用させてもらうなどの大学からの支援、一緒に練習をする仲間、応援してくれる人がいたからだと思います。ただ経験したことで終わらずに、取り組むことを明確にし、今後は学生個人、全日本インカレの標準を切って、その舞台で勝負できるように練習を積んでいきたいです。本当にありがとうございました。

佐藤千尋

私の結果は不甲斐ないものでしたが今年も全日本 IC に出場できましたのも皆様も手厚いご支援のおかげです。心から感謝申し上げます。陸上部はこれからも努力してまいりますので、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願いいたします。

田中愛華

私は、全日本インカレの女子走高跳に出場しました。結果は記録なしでした。緊張はしませんでしたけど、他大学のレベルの高さに圧倒されました。最後まで楽しんでプレーできたのでいい経験が出来たと思います。

重信玲奈

今回、日本インカレに三段跳で出場いたしましたが、満足のいく結果ではありませんでした。しかし、こうして全国の舞台に立つことが出来たのも、ご指導して下さった先生方、日々の練習において支えてくれた仲間が存在があったからだと思います。また、今回の日本インカレは、部や大学から補助金を頂いたおかげで出場することが出来ました。改めて、感謝いたします。ありがとうございました。

松元幹太

今回、自分はマネージャーとして全日本インカレにいきました。初めて全カレを見てとてもレベルの高い競技を見て、非常に緊張しました。自分は唯一のサポートとして少しでも選手が試合に集中できるようにしようと心がけました。ですが、経験不足と全体を把握しきれていなかったことにより、選手、また先生方にも大きな迷惑をかけてしまいました。今回の全カレを経て、自分の反省として、一つ目にささいなことでもきちんと連絡をする。二つ目にしっかりと全体を把握して準備をする、という二つのことを次に生かせるようにしたいと思います。